

# KOCHI ROTARY CLUB

2021  
2022

SINCE 1937



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために  
2021-22年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3468回 2021年7月20日 2021年7月27日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今年は統計史上最長65日という長い長い梅雨でしたが、昨日ようやく梅雨明けして、高知にも夏到来となりました。高知RCも新年度3回目の例会です。今日は、皆さんの右手前方にあるピアノについてお話させていただきます。



このピアノは、三翠園の備品ではなくて高知RCが単独で持っているものです。私も1年半前に西山俊彦さんに、高知RCのものだと教えていただくまでは知りませんでした。数十年前、地区大会があった際に、ぜひ自分たちでと購入したそうです。以来、長年大切に調律を繰り返してきましたが、もう限界まできているということで、昨年度の理事会で何度も協議を重ねました。「クラブで持つことないんじゃないの?」「生演奏は要らないよね」といった話も出ましたが、四国74クラブ中ソングリーダーがいるクラブは珍しく、生演奏があるのは稀有だと関パストガバナーに教えていただきました。そこで、せっかく伝統である生演奏だから守っていこうということになりました。

自分たちでピアノを持っていなくても三翠園のグランドピアノを使わせてもらえばという話も出ましたが、お伺いすると1回の使用料が1万5,000円かかります。グランドピ

ノは移動する度に絨毯の継ぎ目、入り口のデコボコで音が狂うため調律が必要で、その費用が1万5,000円だそうです。だったら、やはり買い替えようと宮地公美子先生にご相談すると、今より少し小型で、かつ高知クラブとして恥ずかしくないピアノが大体70万円ぐらいだということで、先週の臨時総会で今年度、買い替え予算80万円を皆さんに承認していただきました。

山内り先生、宮地公美子先生とピアノ伴奏を引き継いでいただいています。山内先生のところから時々ピアノの音が外れていました。先生なのにと思った方もいらっしゃると思いますが、これはピアノが古くなっていたためです。いくら調律をしても音が狂ったり、鍵盤の弾力性がなくなったりということで、お二人の先生の名誉のためにも、改めて今日は皆さんにお伝えしようと思ってお話をしました。今年度中に、りっぱなピアノを見つけていただくことになっていますので、そのときはご披露したいと思います。

今日は、今年度第1号のゲストスピーカーとして、県の産業振興推進部の沖本部長をお招きしています。お話を楽しみにしています。また、新しい仲間として、近森会の寺田さんにお越しいただいています。



### ■ 本日のプログラム [ 7月27日 ]

新会員スピーチ

(株)和泉塗装 代表取締役 和泉 潤 会員  
「建物の塗装・防水の重要性について」

会 長	入 交 章 二
副 会 長	杉 本 芙 美 子
幹 事	中 澤 清 一
副 幹 事	佐 竹 新 市
会報責任者	亥 角 政 春

## ● ロータリーソング 「それでこそロータリー」

## ● 新入会員紹介



### ・ 寺田文彦氏挨拶

前任の川添が、大変お世話になりました。また、私がこちらに入会させていただくにあたり、理事長の近森正幸から、一つの地域の企業体として病院を見ていただいているロータリーに感謝を申し上げるということでした。また、川添からも、ロータリーの職業奉仕の理念というものも聞いています。私自身、医療でどのように地域に貢献できるかといったことを考えながら、お世話になりたいと思います。

昨年コロナ感染症が猛威を振っていますが、この会はいろんな産業活動、あるいは雇用に携わっている方が多いと思いますので、少しお話をしておきたいと思います。コロナウイルスはもともとは風邪のウイルスです。肺炎関係で高齢の方が重度になると最終的にはコロナで亡くなるといわれていますが、実際は肺炎が悪化したケースが多いと思います。特に75歳を超えた高齢者の方が罹ると、10人に1人ぐらいの割合で重症化して亡くなるケースがあります。県下ではワクチンの、一般の方の大規模接種、8月以降は職域接種が始まりますが、高齢者の大方は既に接種が済んでいますので、重症化率は随分と減っていて、現在は4、5名になっています。

うちの病院も今年の6月以降、8名ほどの重症患者さんが送られてきました。まだ治療薬がありませんので、他の感染症の治療薬をまぜながら対応してきましたが、現在は全員が治って自宅に帰っています。若い方で接種をためらう方がいると聞いていますが、ワクチンを2回接種すると、ほぼ重症化することはありませんので、できるだけ受けていただきたいと思います。今後、コロナは長く付き合っていく感染症になり、ワクチンも毎年接種という形になろうかと思っています。

私もロータリーの精神に沿って、できることは参加していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

## ● ゲストスピーチ

### 高知県産業振興計画について ～高知県の現状と課題～

高知県産業振興推進部 部長 沖本 健二 氏



本県はバブル絶頂期であった平成2年、経済が活発に動いていた時期にも関わらず、全国で初めて人口自然減（生まれてくる人数よりも亡くなる人数が多い）に突入しました。日本全体が人口自然減になったのは平成17年。人口に占める65歳以上の高齢者割合が25%（4人に1人）となったのは、本県は平成17年、全国は平成27年。つまり自然減は15年、高齢者率は10年、全国に先駆けて陥ったというのが本県の現状です。昭和35年と平成27年を比べた人口減少率は、中山間地域の平均は大体半分。14歳以下の人口は平成17年は10万人、平成27年に8万3,000人、令和27年には5万人を切ると予測されています。例えば、室戸市は市政発足当時の人口と比べると今は約3分の1、小学校は二十数校から5校に。小学校1年生の数は5校合わせて20人。嶺北地方も、高度経済成長期と比べると人口は3分の1に減少しています。

また本県は、平成に入ってから経済規模が縮小し若者の県外流出により、過疎化、高齢化が進み、特に中山間地域での衰退が顕著になり、少子化が加速、ますます経済規

模の減少。これがどんどんどんどん繰り返されたことが、人口減少の負のスパイラルの実態です。平成9年には2兆円近くあった年間商品販売額が、10年後の平成19年には1兆6,000億を切り、経済規模は2割落ちています。

また、産業振興計画の実行前は、全国がどんなに景気が良くなって有効求人倍率が上がっても、本県は全国の経済の影響を受けることなく、低迷したまま0.5前後が続いていました。

そこで、人口減少の負のスパイラルを克服するために策定されたのが産業振興計画です。このまま何もしない場合、本県の人口は2060年には40万人を切ると予測されています。それを、若者の定着増加×出生率の向上で、減少しても55.7万人に押さえて、2070年をピークに増加に転じるといって、極めて意欲的な目標を掲げて取り組んでいます。

でも、この取り組みはそう簡単なことではありません。というのは、人口の多い団塊の世代の子どもたちは、他の年代と比べると多いのですが、問題はその次の子どもたち、つまり団塊の世代の孫の世代（15～19歳）はさほど多くない。まして、大学や就職で県外に出る年代ですので、今高知県の人口は危険水域にあります。ちなみに、高知県で50歳で一度も結婚をしていない男性は4人に1人、女性は6人に1人。結婚をした女性は平均で2人のお子さんをお持ちですので、未婚化、晩婚化が少子化に大きく影響しているとい



うことです。そこで我々行政としては、少なくとも経済的理由で結婚ができないということのできるだけなくすようにしていきたいと考えています。

産業振興計画の基本的な考え方は、ひと言でいうと「地産外商」です。人口減少によりどんどん小さくなっている県内市場のみを相手にしていたのでは、売上は確実に減少していきます。そこで、活力ある県外市場に打って出る外商が必要となり、外商のための製品・商品をつくっていくことが大事になります。高知の強みといわれている食や自然、さらには弱みを強みにしていこうと防災産業の確立などの取り組みを行った結果、各分野で地産外商が大きく前進しました。移住者も大幅に増加して、年間1,000組ぐらいです。そんな中、皆さんもご承知のとおりコロナの影響で、観光関連でいうと、令和元年までは400万人観光が定着していましたが、令和2年には266万人という、これまで高知県が経験したことのない数字となり、旅館・ホテルをはじめ、仕入れ業者、運輸、生産者まで非常に厳しい環境に置かれているのが現状です。

こうしたことから産業振興計画の戦略の方向性として、これまでの付加価値や労働生産性の高い産業を育むことに加えて、ウイズコロナ・アフターコロナ時代への対応を新たに加えています。各産業分野におけるデジタル化の加速、新しい生活様式・社会経済構造の変化への対応、地方への新しい人の流れを呼び込むための取組の強化を掲げるとともに、持続可能な地域社会づくりに向けて脱炭素化、SDGsを目指した取組の強化をしたいと考えています。特に、脱炭素化、SDGsに関しては、環境に優しい経済を確立するため、県内にふんだんにある木材の活用、これまで廃棄されていた物、食品ロスなどの再利用、環境循環型の仕組みを構築し、それを産業にできないか。いわゆるグリーン産業でイノベーションが起こせないか、検討しているところです。

本県の県際収支は、年間ほぼ5,000億から6,000億のマイナスです。我々はこれまで10年以上にわたって産業振興計画を進めてきました。一生懸命、地産外商でいろんな物を売ってきて、成果は着実に出ています。地産外商のインパクトは、平均すると5,000億円程度だと言われていますが、今後日本全国、どんどん人口は減っていますので、国内だけを相手にしては駄目なんだろうと思います。濱田知事の政策として、異次元の地産外商に取り組んでいきたい。その

ためにはやはり輸出だと思います。では、高知にそんな輸出するものがあるのか。有望なのは土佐酒、日本酒です。

先日、中国が海南島で開いた展示会に土佐酒を出展して、非常にいい評判でした。中国の方はワイン好きが多いので、高知の淡麗辛口というより少しフルーティな甘口のお酒が好まれるため、今、高知の酒蔵ではCEL24という酵母を使った海外向けの日本酒を造る動きが出ています。ただ、今後3万本、5万本といった注文があったとき、とても一つの酒蔵ではできませんので、例えば「土佐酒CEL24」といった統一ラベルを作って、同じような味として対応できないか。酒蔵組合の方々に提案もし、考えていきたいと思っています。同じく、ユズもとても高い評価をいただいています。これも高知ユズというブランドで産地が一つになってやっていく。今後、海外展開していくためには、やはりオール高知、ワンチームとして展開していくことが必要だと考えています。

もう一つの可能性は木材です。アメリカのカリフォルニアで大規模な火災がありました。消失面積は四国の面積に匹敵し、製材所も焼けています。それだけの木材が焼けたため、木材が出せなくなってウッドショックに陥っています。アメリカの個人住宅や外構、塀などはほとんど木造ですので、今アメリカのバイヤーの方が、高知や四国、中国地方にたくさん入っています。焼けた場所で同じ量の木を産出するためには、50年以上かかります。ふんだんにあつて間伐も進んでいない、この高知の木材を、海外に輸出できる、今がそのチャンスではないかと思っています。

いずれにしても、産業のグローバル化を図ることで、異次元の地産外商に取り組んでいきたいと思っていますし、先ほどのグリーン産業のイノベーションを高知で起こすことで、それを県外や国外に売っていけるような、そんな仕組みができないか考えています。

近江商人の三方良しは、売り手良し、買い手良し、世間良しですが、SDGsは、未来の子どもたちに今のことを残せる、未来良しが加わる四方良しです。高知県では8月からSDGsの登録制度を行います。本県の企業の皆さまにもこのSDGsにご参加いただき、いろんなところで手を組んでチームをつくって、高知発の新しい産業を起こしていきたいと思っています。もし、皆さんからも何かアイデアやご意見等々がありましたら、ぜひお話を伺いたいと思っていますので、よろしくお願いします。

◇ 例 会 変 更 ◇					
高知 R C	8月10日	休会(盆休み)(三)	高知ロイヤルRC	8月10日	休会(盆休み)(旭)
高知東RC	8月11日	休会(盆休み)(阪)	高知南RC	8月12日	休会(盆休み)(阪)
高知中央RC	8月12日	休会(盆休み)(城)	高知西RC	8月13日	休会(盆休み)(三)
高知北RC	8月16日	休会(盆休み)(三)	高知北RC	8月23日	創立夜間例会(三)
高知 R C	8月24日	グループ夜間例会(三)	高知東RC	8月25日	時間変更例会(阪)
高知南RC	8月26日	夜間例会(阪)	高知中央RC	8月26日	夜間例会(城)
高知 R C	8月31日	ロータリー休日(三)			
※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル					

### ニコニコ箱 【敬称略】

- 入交 章二 先週受け取った第1回例会の週報に、漢字の変換ミスを見つけましたので訂正です。「敬意・傾聴・感謝」の傾聴(傾けて聴く)が敬重(敬う重く)へのミス変換でした。楽しい例会づくりに向け、アドバイス大歓迎です。皆さんの声に耳と心を傾けて運営に取り組んでまいります。追伸：会報委員長さん、どうぞ気にしないでくださいね。改めて「敬意・傾聴・感謝」をお伝えするチャンスをいただきました。
- 中澤 清一 すみません、点鐘を飛ばしてしまいました。すみません。
- 森 恒一郎 昨年も開催しました、経済同友会主催「四国新幹線夏祭り」が、よさこい祭りの翌日、8月21日(土)、22日(日)と駅前広場で開催します。JTB、JAL、アサヒビールブース出店を含め、高知最大のお祭りです。豪華景品が当たります図画コンクールも募集しており、夏休みの思い出に、ご家族、社員様含め、ぜひたくさんの皆さまのご参加をお待ちいたしております。
- 日和崎 守 7月16日に結婚3年目にして、おかげ様で無事女の子が生まれ3人家族になりました。吉門のお母ちゃんをはじめ、多くの会員の皆さまにお祝いのお言葉をいただき、誠にありがとうございます。コロナが落ち着き、夜間例会等に参加させていただく際には、ぜひ可愛がってください。よろしく願いいたします。
- 吉門 文恵 嬉しゅうて皆さまにお知らせしたいニコニコです。高知クラブ入会後に二世誕生は確か？入交英太氏が記憶に新しいですが、今度は日和崎守君ご夫妻に二世誕生です。7月16日(金)丸々とした女の子が誕生！パチパチパチ……。高知県の人口増にありがとう。
- 中澤 陽一 新年度になり、初めての例会出席です。引き出しが開きづらいくらい週報やロータリーの友がたまっていたので、今日はニコニコして帰ります。
- 出来 輝喜 本日7月20日は愛妻の誕生日で、白いカラーの花と黄色のバラで作ったアレンジ花を贈りました。メッセージカードに「今年も元気で仲良くしてください」と書きました。
- 宮田 速雄 少し体調を崩して長い間、欠席していました。申し訳ありません。ゴルフができるまでに回復しましたので、またお付き合いのほど、お願いします。少し浦島太郎状態です。
- 高野 一郎 沖本部長様 本日も刺激的なお話をありがとうございました。尾崎県政時代より中心として担われている産業振興への素晴らしいリーダーシップに敬意を表します。またオリンピックが終わりましたら、県職員様と地元経済人との楽しい宴席もよろしくお願い申し上げます。ますますのご活躍をご祈念いたします。
- 松崎郷一郎 沖本君、ひさしぶり。同級生の雄姿にニコニコ。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
7月20日	(-9)87	59	12	7	84%
7月 6日	(-8)86	64	8	6	89%

### ● 累計額 [7月20日現在]

ニコニコ箱	124,000円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	20,578円	ポリオ募金	0円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	----

### ■次週のプログラム [8月3日]

ゲストスピーチ  
高知市 副市長 松島 研氏  
「コロナ禍における高知市の新しいカタチ」

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>